（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大阪におけるスマートシティ戦略について |
| 日時 | 令和２年9月23日(水)　14:30　～　17:30 |
| 場所 | 大阪大学大学院　基礎研究棟　公衆衛生学客室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  　野口特別参与  (職員等)：  　大阪府  　　スマートシティ戦略部副理事  　　スマートシティ戦略部スマートシティ戦略総務課参事  　　スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課参事  　　スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課課長補佐  　大阪市  　　ＩＣＴ戦略室スマートシティ推進担当 |
| 論点 | データヘルスの進め方について |
| 主な意見 | ・市町村が持つ健診やレセプト、介護等のデータを紐づけて分析することで、新しい予測手法と本人の健康の維持・向上に向けた行動変容に繋がるツール等の開発につなげる。  ・分析に必要となるデータの入手については、いくつかの方法と、それによるデータの内容の違いが考えられるので、市町村のデータを直接確認することが必要。 |
| 結論 | ・特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） |  |